





# 入院診療計画書 「腸重積 の治療を受けられる 様へ」

(病名) (症状) 血便 (説明日)平成 年 月 日 (ご本人・ご家族)

確認サイン

経過	入院時	2日目	3日目(退院時)
月 日	/	/	/
到達目標	検査や処置を安全に受けることができる。	再発や合併症の有無を早期に発見できる。	再発や合併症がなく順調に経過する。
治療 処置	輸液による水分補給と栄養補給のため持続点滴を行います。まず、高圧浣腸による整復術が行われます。	点滴が確実に入っているか、点滴の漏れがないか、夜間も巡回し点滴の管理をします。 	検査の結果で点滴が終了となります。 
検査	腹部レントゲン撮影・(超音波検査)・血液検査を行います。	必要時検査(腹部レントゲン撮影・超音波検査・血液検査)を行い合併症の有無をみます。	必要時検査があります。
薬 剤		内服薬をお渡しします。薬剤師からの内服指導は医師の指示により行いますのでご希望があれば看護師にご相談ください。	
全身管理	毎日7時・10時・14時・18時に検温をしますが、患者様の状態により変わることがあります。	10時に尿・便の回数と便の性状についてお尋ねします。腹部の状態を観察します。	
食 事	特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 指示があるまで絶飲食です。食物アレルギーがありましたらお知らせください。	飲水より開始し、問題なければ食事が開始されます。食事形態は主治医の指示で決まります。	食べ慣れた食事にしましょう。 
安 静	ベッド上で安静となります。	ベッドや室内で静かにお過ごしください。	自宅で静かに過ごしましょう
清 潔	様子をみながら体をお拭きします。	発熱がなければ点滴部位を保護してシャワー浴もできます。下半身浴も効果的です(看護師が介助します)。	点滴が中止になったら入浴できます。
患者様・ご家族への説明	主治医から病状・検査結果・治療について説明します。看護師が入院生活のオリエンテーションをします。中学生以下のお子様の面会はできません。感染防止のため、病室に入られる際は手洗いをお願いします。	平日は10時から回診が予定されています。	医師より退院の説明があります。看護師より退院後の生活や次回受診について説明します。

※ 症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※ なお、この文書を病院側から受け取られた後は、患者様の責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

佐世保市立総合病院クリティカルパス( )病棟( )号室 主治医

(印) 担当看護師

(印) 2014年5月版